

大学の世界展開力強化事業 取組概要 慶應義塾大学

【構想の名称】(選定年度23年度(タイプB-I))

グローバルイノベーションデザイン・プログラム(以下、「GIDプログラム」)

【プログラムの目的・養成する人材像】

本プログラムではイノベーションデザイン力、プロジェクト実行力、国際的コミュニケーション力を持ち、クリエイティブな思考に基づきイノベーションを創出できる国際的な人材「グローバルイノベーションデザイン・リーダー」の育成を目標としています。

【構想の概要】

本構想は創造社会におけるグローバルイノベーションデザイン・リーダー育成を目的とした米・日・英の国際連携教育プログラムです。3大文化経済圏のリーディングスクールである提携校に半期ごと滞在することで、トランス・ナショナルな教育環境を実現します。修了者には在籍校の修士学位が授与されます。

■ 質の保証を伴った大学間交流の枠組形成に向けた取組

○ 米・英・日の3拠点が連携するGIDプログラム向上のための取組

本年度からのGIDメインプログラム実施に伴い、各拠点の教員との定期的な協議を通じて、カリキュラムの調整を行った。また、外部の評価委員を招聘し、客観的なアドバイスを得る事により、プログラムの質の向上に取組んだ。

○ GIDプログラム特任講師の雇用と海外からの訪問教授による特別講義科目の開講

トランス・ナショナルな教育経験とプログラムの質の向上を図るため、H25年12月から常勤特任講師1名他を雇用した。また、世界的に活躍する3名の特別講師を海外から招き、ビジネスやイノベーションデザインなどに関する特別講義を実施した。



〈Garr Reynolds教授による特別講義〉

■ 実施した交流プログラムの概要、今後の開始に向けた準備状況



〈英国RCA校でのメインプログラムの様子〉

○ 米・英・日の3拠点が連携するGIDメインプログラムの実施

英国Royal College of Art/Imperial College London および米国Pratt Instituteと連携した修士教育課程のGIDメインプログラムをH25年9月より開始した。本学から8名の学生が9月から12月までRCA/Imperialへ、H26年1月から5月までPrattへ派遣された。Prattからは7名の学生をH25年9月からH26年1月まで、RCA/ImperialからはH26年3月から12人の学生を受け入れた。プログラムの一環で、ビデオ会議システム等を駆使し3拠点が合同で、「GIDインターナショナルプロジェクト」を実施した。

○ 3拠点それぞれの特色を生かしたGIDショートプログラムの実施

3拠点それぞれの特色を生かした1週間のGID導入教育プログラム(ショートプログラム)を提携校のPrattにおいて実施し、10名の学部学生を派遣した。

■ 交流プログラムにおける学生のモビリティ

○ 日本人学生等の派遣

H25年度に派遣した学生はすべて本学の正規課程に在籍している。メインプログラムでは米国へ8名(うち日本人6名)、英国へ8名(うち日本人6名)、ショートプログラムでは学部生10名(すべて日本人)を米国へ派遣した。計のべ26名(うち日本人学生22名)を派遣した。

○ 外国人留学生の受入れ

メインプログラムで受入れた提携校からの外国人留学生は、Prattから7名、RCA/Imperialから12名で、計19となった。

	H23	H24	H25	H26	H27
日本人学生の派遣	4	21	26	20	20
留学生の受入	4	6	19	25	25

注) H23・H24・H25は実績、H26以降は計画。

■ 日本人学生の派遣・留学生の受入を促進するための環境整備

○ GIDプロジェクトルームの運用・整備

学生の要望を取り入れ、GID学生専用の教室「GIDプロジェクトルーム」の壁をホワイトボード化する等、実際の教育・研究の進行に合わせて設備の整備を行った。

○ 学生の受入・派遣環境の整備

メインプログラムの実施において、ビザ取得などの受入・派遣に必要な手続きの支援を行った。また、取り決めておいた3拠点での宿舎へ各プログラム生を受け入れた。留学生の日常生活の支援は担当教員および次期派遣学生によって行った。

■ 教育内容の可視化・成果の普及

○ GIDシンポジウム・ワークショップの開催と広報活動

H26年2月28日に提携校の教員や基調講演者を招聘してGIDシンポジウムを開催し、本プログラムの取組を全世界へ発信した。この際に、「インターナショナルプロジェクト」の成果を会場に展示した。3月1日にはGIDワークショップも開催し、GIDが提供するデザイン教育を外部へ紹介した。広報活動としては、H24年度の成果を収録したアニュアルブックの制作と配布を行った。また、3拠点に於ける活動を収録したGIDプロモーションビデオも制作し、[YouTube](#)で発信をした。



〈Gordon Bruce氏による基調講演(GIDシンポジウム)〉



〈GIDワークショップ〉